

平成25年度 県高等学校弓道新人大会（兼）第32回全国高校弓道選抜大会 要項

- 1 主催 群馬県教育委員会、群馬県高等学校体育連盟、群馬県弓道連盟
2 主管 群馬県高等学校体育連盟弓道競技専門部
3 日時 平成25年10月26日（土）・受付（選手顧問）8：20～8：40
・顧問会議 8：40 ・開始 9：00
4 会場 男子：ぐんま武道館弓道場(遠) 前橋市関根町800
女子：前橋市民体育館弓道場（柔） 前橋市上佐鳥460-7
5 種目 団体戦：男女とも各校2チーム以内（正選手3，補欠1）
個人戦：補欠・地区通過個人枠による。団体戦出場者は予選の成績をこれにあてる。

6 競技方法 3人立 立射 男女とも4射場

団体戦 予選：1チーム24射（各自8射）を行い、上位16チームを通過とする。

〃 決勝：1チーム24射（各自8射）を行い予選の成績と合計し順位を決める。

個人戦 予選1回戦：各自4射を行い、2中以上を通過とする

予選2回戦：さらに4射を行い、予選1回戦との合計の中で順位を決定する。

出場権のかかる順位決定は、射詰めとしそれ以外は遠近とする。

＊個人戦の競射5射目からは8寸的を使用する。」

＊選手は2年生または1年生

＊この大会への申し込み時点において団体が既定の人数（3人立ちは2人以上）を満たさない場合は、上位大会への団体代表権は認められない。

6 競技方法

個人戦 団体戦予選に於ける各個人の成績で、的中数により順位を決定する。

＊3人立・立射・団体に限り時間制限を正式採用する

（5分30秒で予鈴、6分で本鈴、ベルと同時発射は失格）

・それに伴い進行の「起立・始め」の号令は矢取り終了後にかける

（個人戦は従来どおり一番遅い射手の弦音で号令をかける）

・弦切れの場合、介添えが弓を張る（申し出があった場合は進行が張る）

・地区大会は各地区の判断とする（地区委員で事前に相談し要項に入れる）

＊試合を中断する場合「次の取懸けを待て」から「次の打起しを待て」に変更する。

（取懸けが終了している選手は行射を続けさせ、時計は声をかけた時点でストップし、「始め」の号令で再スタートする）

平成19年4月より適用 平成24年改訂平成25年改訂

- 7 代表権 団体戦に於ける優勝チームおよび個人戦に於ける1位、2位には
平成25年12月21～23日に大阪府大阪市で開催される選抜大会の代表権
が与えられる。
＊昨年度優勝校の渋工（男子）・共愛（女子）は梅山杯の返還をお願いします。
- 8 表彰 団体1位 梅山杯（持回り）、楯、賞状（前年度優勝校には、レプリカ贈呈）
団体2位～3位まで楯、賞状
団体4位は賞状
個人1位～5位までトロフィー、賞状
- 9 参加料 各校は男女各々1，500円を当日受付に払い込むこと。

10 申 込 10月17日(木) 必着

宛先：高体連弓道専門部 MAIL： gunkyumi@yahoo.co.jp

プログラム編成は10月22日(火) 13：30より 前橋西高校に於いて
本部役員・地区常任理事により実施される。

11 注意事項

- ① 所定のゼッケンを持参し、着用すること。
- ② 引率顧問が不在の場合は選手の参加を認めない。
- ③ 選手の交代は2回(予選・決勝を含む)認める。第3控えに入るまでに所定の用紙に記入し、監督より届け出ること。
- ④ 試合順序は、
 - 団体予選1回戦、**個人予選1回戦(補欠・地区通過個人)**
 - 団体予選2回戦、**予選1回戦を通過した個人による予選2回戦(補欠・地区通過個人)**
 - (決勝進出16チームが決定しない場合は競射)
 - 個人の順位決定(優勝・準優勝の代表決定戦は射詰、それ以外は遠近)
 - 団体決勝1回戦
 - 団体決勝2回戦
 - 団体の順位決定
- ⑤ 「地区通過個人」枠により、本大会の個人戦に出場を希望する場合の手続き
 - ・ 申込締切りの1週間前までに「gunkyumi@yahoo.co.jp」まで連絡し新申込ファイルを受け取っておく。
 - ・ 新申込ファイル受け取った場合は必ず「地区通過個人」枠を使用しなければならない。
 - ・ 新申込ファイルを受け取ったにもかかわらず「地区通過個人」ではなく団体・補欠の欄に申し込んであった場合は「地区通過個人」該当選手すべてを「地区通過個人」にまわす。
 - ・ 申込締切り1週間前までに連絡がない場合には「地区通過個人」の枠は使用することはできない。
 - ・ この枠を利用する場合は、団体戦・個人戦に**重複**して登録することはできない。
- ⑥ 顧問の昼食については、当日受付で各自申し込んでください。